

# 養翠園 守護神島 風景

(園指定文化財)

この庭の守護神として稲荷社、弁天社が祭られている。  
池中の守護神島とは土蔵橋、三ツ橋で周囲の庭園と結ばれている。  
和歌山城の稲荷社のお祭が初午なので養翠園は二の午にお祭を行います。



## 第2640地区 和歌山東南ロータリークラブ WEEKLY NEWS 2008-2009

### 週報 7号

通算 1831回

例会日：水曜日  
第1・第2 夜間・18:30～  
第3・第4・第5 昼間・12:30～  
例会場：華月殿 和歌山市屋形町2-10  
事務局：〒640-8227 和歌山市西汀26 経済センター7F  
TEL 073-423-3666 FAX 073-423-7200  
http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html  
E-mail a-rotary@coral.cypress.ne.jp  
会長 津川善昭 幹事 溝落和作  
クラブ会報委員長 溝落和作 副委員長 中岡隆文



本日の例会  
8月27日(水)  
華月殿 12:30～

ロータリーソング：奉仕の理想  
行事：南方が パナー補佐をお迎えして  
例会終了後 クラブ協議会

次回の例会  
9月3日(水)  
18:30～華月殿

行事：体験例会  
会員増強委員会

### 先週例会報告

ゲスト：2640地区 パストガバナー 拡大部分門カウラー 亀岡 弘様  
ピタター：岩出RC 和田 脩様  
会場監督 南美和子

#### 会長報告

津川善昭会長



今日は、岩出 RC 和田 脩様ようこそお越し下さいました。パストガバナー 亀岡 弘様には、本日の卓話「会員増強及び拡大大月間によせて、ロータリーに輝きをもたらそう」宜しくお願いいたしします。8月7日市内9ロータリークラブ会長幹事会の後、知事、市長表敬訪問に行っていました。

2009～2010 度のガバナー補佐を当クラブより選出する事になっております。パスト会長経歴者の方で何方か立候補をお願いします。無いようですので理事会にて審議いたします。

さて、恒例の【例会に来て良かったで賞】は、花王の新発売バイタルチャージ薬用育毛剤です。抽選に結果！当選は 亀岡 弘さまです。おめでとうございます。

#### 幹事報告

溝落和作幹事



・8月12日、初盆をむかえられた亡き井畑会員の仏前にお参りに、津川会長と行ってまいりました。

・8月27日(水) 例会終了後、クラブ協議会を開催します。全員参加ですので、協力をお願いします。

・和歌山青年会議所より機関紙が届いておりますので回覧します。

・本日、例会終了後理事会を開催します。  
市内9クラブ会長幹事報告(8月7日開催)

・和歌山県知事、和歌山市長に表敬訪問をしてきました。

・JR 和歌山駅前、ロータリー花壇の運営費3万円を支出しました。

・南 RC より、稲盛和夫氏の講演案内を頂戴していますので興味のある方は申し込んで下さい。

#### ニコニコ箱

亀岡 弘様・卓話をさせて頂き、有難うございました。  
津川君・亀岡弘パストガバナー、ようこそお越し下さいました。

前田君・亀岡地区拡大部分門カウンセラーのご訪問を感謝して。

前田君・奈良女子大学にて8月19日観音信仰について80分の講演を終了して。

釜中君・7月12日有本さんに連れられて富士山に行き、その後 外国行きが多くメイクアップばかりですみません。今日6時からテレビ和歌山のアットテレワカにです。

市川君・宝くじ長者になれませんでした。

神谷君・デンマークとロシアを訪問していました。久々の自クラブ例会出席です。

ご本人お誕生日お祝い・溝落君、駒阪君、土屋君。

配偶者お誕生日お祝い・平君、龍田君。

07-08 年度皆出席会員表彰・釜中君。

#### 米山記念奨学会

角谷君・亀岡パストガバナー、卓話有難うございます。  
楠本君・皆さん、米山奨学会にご協力お願いいたします。

#### 東南育英会

保田君・申し訳ありません。商用で早退します。

#### ロータリー財団

山田君・山本さん、本年も健康で頑張ってください。

《麻雀同好会からのお知らせ》 会長 和田達男  
9月20日(土) 12:00集合 新和歌ロッジ  
2008-2009 年度 第1回麻雀同好会を上記のとおり開催いたします。  
たくさんの皆様のご参加お待ち申し上げます。



|        |     |      |     |        |
|--------|-----|------|-----|--------|
| 出席報告   |     |      | 出席者 | 出席率    |
| 会員総数   | 40名 | 8/20 | 28名 | 73.68% |
| 出席免除会員 | 2名  | 7/30 | 31名 | 88.57% |

|    |         |        |         |        |
|----|---------|--------|---------|--------|
|    | ニコニコ    | 米山奨学金  | ロータリー財団 | 東南育英会  |
| 累計 | 479,075 | 51,000 | 160,400 | 13,000 |

～ 会員増強および拡大月間に寄せて ～ 「ロータリー」に輝きをもたせよう 第2640地区PDG 亀岡 弘



現在、世界の中で膨大な数の子供たちが死亡している現状に直面しています。毎日2万6千人の子供たちが死亡しているのです。その多くは避けることのできる原因によって死亡しているのです。ロータリーが提唱している水、健康、飢餓、識字率の進展によって避けることが出来るのです。幼児の死亡率が減少していることにロータリーは貢献していますが、これからも多くの死亡を救い、多くの子供たちを救い、もっと多くの「夢をかたち」にしなければなりません。今こそ、世界でロータリーが発展する「もってこいの時期」なのです。それは世界の子供たちが救いの手を求めているからです。地域社会のニーズに対応し会員を増強する責務がロータリーにあります。そしてその責務を果たすことは、「ロータリーに輝きをもたらす」ことにあります。今までは半数以上のクラブでは2～3のメンバーしか会員増強をあまり深く考えていなかったように思われます。会員増強はもっとも緊急なテーマの陰に隠れていたようです。世界のロータリーのメンバーは、ここ10数年120～122万人程度に停滞しているのに、世界からロータリーへの「ニーズ」が年々増大しています。その世界のニーズに対し我々が責務を果たすためには多くのクラブ会員を増強し、会員を維持し、多くのクラブを拡大して、会員を増やすことが必要なのです。ロータリーの会員の現状について：ここ10年、会員数は世界的に頭打ちした感があります。特にわが国の会員減少は目を覆うばかりで、歯止めが掛っていません。世界、日本、当地区の会員の現況を下記に掲げます。

|           | 世界     |           | 日本    |         | 2640地区 |       |
|-----------|--------|-----------|-------|---------|--------|-------|
|           | クラブ数   | 会員数       | クラブ数  | 会員数     | クラブ数   | 会員数   |
| 2003.6.30 | 31,265 | 1,227,545 | 2,329 | 106,944 | 76     | 2,927 |
| 2006.6.30 | 32,756 | 1,222,788 | 2,332 | 99,189  | 76     | 2,586 |
| 2007.6.30 | 32,943 | 1,224,168 | 2,331 | 97,241  | 75     | 2,448 |
| 2008.5.31 | 33,049 | 1,228,810 | 2,323 | 98,176  | 74     | 2,451 |
| 2008.6.30 |        |           | 2,323 | 95,303  | 74     | 2,358 |

当2640地区会員数の最高時は1996～97年度1997年6月30日、72クラブ、3,877人で、この時を境に減り始め、2007年6月30日には76クラブ、2,448人となり、2008年6月30日には74クラブ2,358人となりました。最高時から1519人(39.2%)減っています。

ロータリーに輝きをもたらすには：李R1会長は、本年度は10%の会員増強と、1地区あたり2クラブを創設してほしいとっています。これによって130万人、34,000クラブの規模になります。この目標を実現させるためには、ロータリアンに相応しいメンバーを私たちが探し出すことです。

ところで、現在多くの会員はロータリーへの関心・愛情・情熱が薄れ、ロータリアンが自らの組織に自信と誇りを失いかけているのではないかと思います。歴然と現れている会員の減少も然ることながら、むしろロータリアンの意識の低下に目を向けることが大切なように思われます。このように見てきますとロータリーが輝きを失いつつあるのではないかと疑問を抱きます。

ロータリーに輝きをもたらすには、やむを得ない退会理由はともかく、クラブに馴染めない・楽しくない・会員間の確執・変化に落胆・意識の低下(愛情不足)・魅力の低下など回避可能な退会理由のメンバーをその気にさせないようなクラブ作りをすることが重要なのです。どのクラブも会員勧誘に努力しているにも拘わらず、入会3年未満の退会者が多いのは、しっかりしたロータリー情報が施されていないか、紹介者・情報委員・先輩会員のフォロー不足、あるいは例会に馴染めず、楽しくないというのが理由のようです。勧誘してもすぐに去っていくようではロータリーはザルのようなものではないでしょうか。

会員増強は未来を託する人材を得るための最大の奉仕なのです。どんな組織でも会員減少は死活問題です。会員が多くなれば互いに触れ合う摩擦熱で、組織は活力や魅力を増し、その発する磁力により新たな人を呼びます。会員を増やすことは、組織の体力を強化し、財政基盤を確立し、充実した活動を可能にします。そして更に魅力を高めます。低下したクラブの情報提供機能を強化し、更に重要なことは、ロータリーの基本的活動「例会」を温かく、意義ある空間にすることであります。例会がオアシスになれば、新しい会員を温かく包み、居心地よく、疎外感を感じさせず、次週の例会が待ち遠しくなり、従って退会に至らないでしょう。

今求められる真の会員増強は、折角入会させた会員をしっかり受け止める器「ロータリー」作りとその充実こそ必要かつ重要であります。情報教育を徹底し、例会を瑞々しくし、会員のロータリーへの関心・愛情・熱意を高め、志の高いロータリアンを育て、地域社会に貢献することにあります。

さすれば、ロータリーに輝きをもたらすし、入って下さいというロータリーではなく、入れて下さいというロータリーになるのではないのでしょうか。